

# madame **FIGARO**・jp

## 夢が膨らむパリ旅行、次はキッチン付きペッパー &ペーパーに滞在。

### PARIS DECO

November 5, 2020

キッチン付きのアパルトマンホテルはパリにいくつもあるけれど、新しくオープンした「Pepper & Paper（ペッパー&ペーパー）」の魅力は5区のムフタール市場と直結していることだろう。ホテルを出て左手にまっすぐ4~5分歩くと、どんな方向音痴でもムフタール通りにぶつかる。パリっ子に人気のパティシエの「Carl Marletti（カルル・マルレッティ）」も近い。ここなら、ホテルのキッチンをつるに活用したくなるのは間違いなし。観光名所であり、パリの人々が憩いの場所として愛する植物園も自然史博物館へも徒歩で行けるのも高ポイントだ。



機能的なキッチンが各部屋に。photo : Nicolas Anetson



ムフタール市場で買い物し、自宅にいるような気分で料理を楽しむ。photos : Mariko Omura  
緑に恵まれた広々とした中庭を持つペッパー&ペーパーには、Airbnbの自宅風リラックス感とホテルのサービスが共存。合計17のスタジオとアパートマンの内装はとてもシンプルで、穏やかな雰囲気漂う。カップルで、友達と、ファミリーで……最高8名まで一緒に滞在が可能だ。パリのほかのキッチン付きホテルと違って、ここでは滞在者がすぐにキッチンを利用できるようにオリーブオイル、塩、コショウが備えられているのもありがたい。ホテルの名前にペッパーとついているのが、これで納得できるだろう。ペーパーは読書、落書き、メモなど滞在中のさまざまなシーンで触れることになる紙からだ。各部屋には子どもたちは自由に落書きを楽しめるクラフト紙のロールが用意され、またエントランスホールにはパピエ ティグルの文具を販売する“Paper Corner”も。ペッパー&ペーパーの名前は、次のパリ旅行のために覚えておきたい。



庭は4月から10月までが滞在者全員のために開かれ、緑の中で寛げるだけでなく、バーベキューやピザ窯を利用できる。シーズンオフは地上階の部屋が庭を独占。photo : Nicolas Anetson



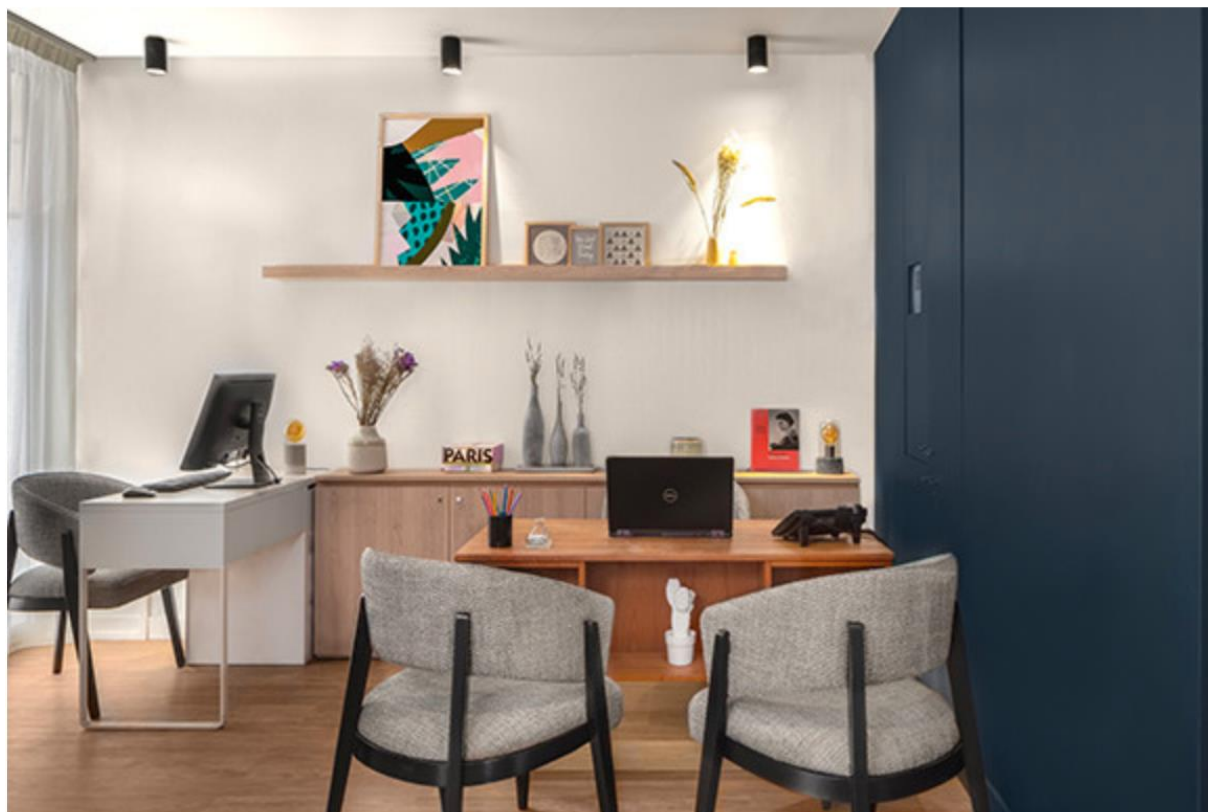
宿泊は1室150ユーロ～（時期によって異なるので、ホームページで該当期間の価格を要チェック）。photo : Nicolas Anetson



ハウスキーピングは3日に一度だが、希望をすれば有料で追加できる。photo : Nicolas Anetson



ホテルが用意した料理レシピ、先客が次の滞在者のために耳寄り情報を記したメモなどが、壁のボードを埋める。子どもの落書き用に、大きなロールペーパーが部屋に備えられている。



レセプション。滞在者はバーベルのようなスポーツ用具、ラクレットをはじめとするキッチン用具、ゲーム機器などを無料で借りられる。またフロントデスクの向かい側にはワイン、ビール、ジュースなどの飲み物やエписリーのコーナーもある。photo : Nicolas Anetson

### **Pepper & Paper Apartment**

34, rue de l'Arbalète

75005 Paris

[www.pepperandpaper.com/apartments-studios](http://www.pepperandpaper.com/apartments-studios)

<https://madamefigaro.jp/paris/series/paris-deco/201105-pepper-and-paper.html>